

## 目次

ようこそ	<a href="#">02</a>
導入編	<a href="#">03</a>
サプライヤー行動規範の要件および期待するもの	<a href="#">04</a>
a. 人権および労働者の権利	
b. 環境	
c. 動物福祉	
d. 企業倫理および誠実さ	
e. 違反または懸念事項についての報告	
管理体制およびコンプライアンスの証明	<a href="#">13</a>
ガバナンス	<a href="#">14</a>





## ようこそ

ザ・ハーシー・カンパニー（以下、「ハーシー」）は、現在そして次世代にわたり、消費者の皆様にもっと楽しいひとときを（Making More Moments of Goodness）という目的を果たすために全力を尽しています。弊社は、125年以上にわたり、高いビジネス倫理観と誠実さをもって、生活する地域社会で事業を行ってきました。

このコミットメントは、創業者であるミルトン・ハーシーから始まりました。彼は目的意識の高いビジネスマンであり、チョコレートを通して、今日、そして何世代にもわたって、消費者のために、「もっと楽しいひとときを」（moments of goodness）を世界にもたらしことができると信じていました。ハーシーは、グローバルなサステナビリティ戦略である「分かち合える善意の約束」（Our Shared Goodness Promise）を通じて、今日もその遺産を築き続けています。

弊社の「分かち合える善意」は、ハーシーのブランドを製造・販売する優れた人々に力を与えるための指針です。それは、弊社の原料を育てる農村や農業地域へ投資、および消費者、顧客、社外の利害関係者へコミットメントの履行、さらに環境保護、子供、青少年、地域社会への支援についての基礎となります。

ハーシーは、弊社のサプライチェーンの各ステップが人々、地域社会および地球に影響を与えていることを認識しています。その結果、弊社はサプライチェーン全体を通じて、社会的、環境的、倫理的なビジネス基準をしっかりと実施することを優先しています。究極的には、持続可能な未来を築くことは、責任を共有することとなります。

弊社に対する信頼を維持するため、弊社は世界中のサプライヤーに対し、弊社自身が遵守する同じ高い基準（誠実さ、価値観、経営原則）を遵守し、倫理的かつ持続可能な方法で取り組み、消費者の皆様においしく高品質な製品を提供しています。

弊社のサプライヤー行動規範は、ハーシーの価値観と原則を反映したものであり、継続的な改善の発想、協調的なアプローチ、行動へのバイアスの活用に対する弊社の要求事項を記述したものです。業界、市民社会、政府、地域社会と一丸となって取り組むことにより、弊社はより大きな、より長期にわたる影響を与えることができます。弊社は、分かち合える善意と明るい未来を築くため、皆様のパートナーシップを歓迎します。

シニア・バイス・プレジデント、チーフ・サプライチェーン・オフィサー

ジェイソン・レイマン

Jason Reiman, Senior Vice President, Chief Supply Chain Officer



## 導入編

2023年版の弊社のサプライヤー行動規範（以下「サプライヤー規範」）は、2019年版に代わるものであり、人権、環境、健康と安全、企業倫理、および多様で持続可能なサプライチェーンの発展に対する弊社のコミットメントを含む、責任ある調達に関するハーシーの要求事項と期待を概説しています。

サプライヤー規範は、以下の世界人権宣言を含む国際人権章典（労働における基本的原則及び権利に関するILO宣言、多国籍企業のためのOECDガイドライン、市民的および政治的権利に関する国際規約、そして経済的、社会的、文化的権利に関する国際規約）に基づいています。弊社は、国連のビジネスと人権に関する指導原則（UNGPs）の支持、および国連グローバルコンパクトの10原則と持続可能な開発目標へのコミットメントに従って活動しています。

すべてのサプライヤーはこのサプライヤー行動規範に従う必要があります。「サプライヤー」は、対価として直接ハーシーにモノやサービスを提供する第三者を言います。これには、弊社の原料、材料およびパッケージのサプライヤー、契約メーカーおよび契約包装業者、人材派遣会社、物流業者、販売業者、ライセンシー、建設および不動産会社、企業が経費で購入する備品や消耗品（MRO）プロバイダ、情報システムプロバイダ、およびマーケティングおよび広告代理店（親会社、子会社または関連会社を含む）が含まれますが、これらに限定されません。弊社のサプライヤーの下請業者または派遣会社を含むサプライヤーも、サプライヤー行動規範を遵守することが求められます。

サプライヤー行動規範は、下請業者または人材派遣会社を通じて雇用された無期雇用、臨時、直接または間接的に雇用された契約雇用者、外国人、または出稼ぎ労働者を含むサプライヤーのすべての雇用者（以下、「雇用者」と総称）に適用されます。

弊社のサプライヤーは、本サプライヤー行動規範または同等の要件を雇用者が自身の業務において理解できる言語で雇用者に伝え、そのサプライヤーにも伝えるものとします。サプライヤーは、本サプライヤー行動規範に明記された水準および要件を支持するために、適切で効率的な管理体制、方針、手順および研修を採用し、人権および環境デューデリジェンスを実施する必要があります。

弊社は、サプライヤーに対して彼らが活動するマーケットにおいて適用されるすべての国、連邦政府、州、郡および地域の法律/規則に従うことを要求しますが、地域の法律または基準がサプライヤー行動規範と異なる場合、より厳格な基準および原則が適用されます。

ハーシーは、メーカー、販売業者および加工業者から大規模な農業用地、家族経営農場および小規模農家にまで広がる弊社のグローバルサプライチェーンの規模と複雑さを認識しています。弊社のグローバルサプライチェーンにおけるすべてのサプライヤーのコンプライアンスを監視することは、現在のところ実現できていませんが、弊社のサプライヤー行動規範に対するコンプライアンスを評価するためのリスクに基づいた手法を活用しています。私たちは、弊社の広範なバリューチェーンにおける小規模農家などのいくつかの主要な貢献者が、弊社が概説した今日の要件のすべてを満たすことはできないことを理解しています。弊社の広範なバリューチェーンにおいて違反の例が特定された場合、継続的な改善の精神でハーシーはサプライヤーと連携し、サプライヤーがこのサプライヤー行動規範の要件を満たし、修正し、可能であればそれを超えるように支援する





ことを約束します。私たちは、サプライヤーに対してもサプライチェーンを通じて継続的な改善を推し進める業界の取り組みに参加するよう促しています。

ハーシーに直接モノやサービスを提供することをサプライヤーが受け入れることによって、サプライヤーはその要件を遵守するサプライヤー行動規範および目的を受け入れたことを認めます。

## 要件および期待するもの

### 人権および労働者の権利

ハーシーは、弊社のサプライチェーン全体で個人の人権の尊重に取り組んでいます。私たちは、弊社のサプライヤーと連携し、この方針の原理を個々のネットワーク全体に奨励し推進しているだけでなく、人権のリスクおよび問題を特定し、潜在的な人権のリスクに対応するために適切な措置を取り、救済策へのアクセスをサポートしたり提供したりしています。

#### 児童労働：

ハーシーは弊社のサプライチェーンにおける児童労働を容認しません。弊社は、ILO 第 182 号条約で定義されている「最悪の形態の児童労働」の撲滅に取り組んでいます。ハーシーは、人材派遣会社を含むサプライヤーがその事業およびそのサプライチェーンにおいて児童労働を防止することを要求し、サプライヤーがサプライチェーンに存在するあらゆる場所でそのような慣行を排除することを目的とした業界の取り組みに参加することを奨励しています。

- ・ ILO 第 138 号条約に基づいて、15 歳未満（または地域の法律で認められている場合は 14 歳未満）または国内での法定最低雇用年齢のいずれか高い方の個人を雇用してはなりません。
- ・ 18 歳未満の雇用者を雇用したり使用したりすることで、通学または職業教育の妨げとなったり、児童および若年労働者（15 歳 ~ 18 歳）を精神的、身体的、社会的または倫理的に危険な状態で働かせることのないようにしなければなりません。
- ・ 児童労働が特定された場合、児童および若年労働者をその仕事から離職させたり、安全を確保したりする等その状況に適切な救済策を実施します。

#### 強制労働および人身売買：

ハーシーは、弊社のサプライチェーンにおける強制労働や人身売買を容認しません。ハーシーは、サプライチェーンのすべての労働者は自由意志で就労するものであり、また自由に移動できることを要求しています。あらゆる形態の強制労働および人身売買が禁じられています。これには、いかなる形態の囚人労働、奴隷労働、拘束労働、年季強制労働も含まれますが、これらに限定されません。





- ・ 脅迫または武力行使、強制、その他の手段による、搾取を目的とした労働者の募集、輸送、移譲、蔵匿または受け入れは禁止されています。
- ・ 雇用する前に、彼らの人材派遣会社を含むサプライヤーは、彼らの権利および責任とともに賃金、労働時間、超過勤務時間、手当、休暇および懲戒手順が明確に記載された彼らの雇用についての基本的な契約条件に関して雇用者に書面による、正確でわかりやすい情報を雇用者が理解および認識できる言語で提供します。雇用者は雇用契約条件の写しを受け取る必要があります。彼らの雇用契約条件の変更は、雇用者が理解できる言語で、雇用者とサプライヤーの間で書面により合意されるものとします。適用法の下で法的に拘束力のある雇用関係を構築した場合にのみ、書面の代わりに口頭による契約が認められます。
- ・ 彼らの人材派遣会社を含むサプライヤーは、彼らの雇用の条件としてパスポート、または雇用者の賃金を含む身分を証明する書類、渡航証明書を保持してはなりません。雇用者は、罰金を払うことなく合理的または法的に義務付けられた通知を行うことで、自由に離職し、雇用契約を打ち切ることができます。

弊社の [責任のある採用および雇用方針](#)に従って、ハーシーは雇用にかかる費用はすべて雇用主が負担するという原則およびザ・コンシューマー・グッズ・フォーラムの優先業界原則を支持しており、彼らの人材派遣会社を含む弊社のサプライヤーも、これらの原則に従って行動する必要があります。

- ・ [雇用にかかる費用はすべて雇用主が負担する原則](#)：雇用者が仕事に対して支払いを行う必要はありません。採用の費用は雇用者が負担するのではなく、雇用主が負担するものです。
- ・ [優先業界原則](#)：すべての雇用者には、移動の自由がなければならず、いかなる雇用者も仕事に対する支払いを行う必要はなく、いかなる雇用者も借金を負わされたり、強制的に働かされたりしてはなりません。
- ・ ハーシーまたはハーシーのサプライヤーの採用または雇用に関連するサプライヤーは、雇用者の雇用に対して彼らに採用料金またはその他の関連する料金の支払いを要求しないものとします。禁止されている料金には、実技試験、健康診断、パスポートおよびビザ手続き費用、旅費・宿泊費、身元調査費用、言語の通訳または翻訳料金、弁護士費用および制服の料金が含まれる場合がありますが、これらに限定されません。このような料金が雇用者によって支払われたことが判明した場合、その料金はサプライヤーから関係の雇用者へ返金する必要があります。

## 結社の自由および団体交渉

ハーシーは、その事業とサプライチェーン全体での結社の自由および団体交渉に対する雇用者の権利を尊重します。





## 無差別

- ・ 雇用者は、差別、報復、嫌がらせ、または脅迫を恐れることなく、労働組合または自分で選択した他の組織を合法的に結成する、自らの意思で参加する、または結成しないまたは参加しない権利および団体交渉を行う権利を有します。
- ・ 雇用者は、その労働組合または労働者の代表を自由に選択する権利を有します。雇用者の代表は、その抗議活動に基づいて差別、不公平な扱いまたは懲罰を受けてはなりません。代表者は、職場においてその任務を遂行するための適切なアクセスを有する必要があります。
- ・ 結社の自由が現地の法律で制限されている場合でも、結社の自由、雇用者の抗議、および交渉の代替手段は地域法に基づいて妨げられることはありません。

ハーシーは職場におけるいかなる差別も容認しません。私たちは、職場環境および弊社のサプライチェーン全体におけるダイバーシティ、エクイティおよびインクルージョンに力を注いでいます。サプライヤーは同じ原理に注力することが要求されており、最も差別のリスクにさらされている被害に遭いやすいまたは社会的に取り残された労働人口の権利を尊重することに特に注意を向ける必要があります。

- ・ 個人の人種、肌の色、性別、年齢、国籍、宗教、市民権の有無、配偶者の有無、性的指向、保護された組合活動への雇用者の従事を妨げたり、やめさせたりすること、ジェンダーアイデンティティ、トランスジェンダー、身体的または精神的障害、軍歴、遺伝情報、妊娠（出産、授乳、関連する医学的状態を含む）、または国、連邦政府、州、郡または地域の法律で保護されているその他のカテゴリに基づく職場での差別は、ハーシーの価値観に反するものであり、厳しく禁止されています。
- ・ サプライヤーは、雇用者または採用予定の雇用者を差別的な方法で、妊娠検査または健康診断を含む医学的検査に利用してはなりません。健康診断が地域の法律により必要な場合、その結果を適用法に従わない方法で雇用者の解雇や別の方法で差別に利用してはなりません。
- ・ 給料、手当、昇進、教育および研修、懲罰、および解雇に関連するものを含む採用および雇用の判断は、雇用者の技能、能力、経験および実績または別の形での地域法に従うもののみに基づくものとします。

ザ・ハーシー・カンパニーは、弊社の[サプライヤーダイバーシティプログラム](#)を通じて、弊社のサプライチェーンにおけるダイバーシティ、エクイティおよびインクルージョンの推進に力を注いでいます。サプライヤーは、インクルーシブな調達戦略を採用し、有色人種（POC）、女性、米国退役軍人、障害を抱えて生活する人、LGBTQ+ の人またはその他の社会経済的に恵まれないとされる個人が所有する会社の代表およびその出費を増やすことを奨励されます。多様な出費についての 4 半期ごとの報告が推奨され必要となる場合があります。





## 嫌がらせ

ハーシーは、職場や弊社のサプライチェーンにおける嫌がらせを容認しません。ハーシーは、人権擁護者または人権に関する懸念を共有する人に対する嫌がらせ、脅迫、犯罪化または暴力を固く禁じており、サプライヤーに対しても同じことを要求します。

- ・すべての雇用者は尊厳と敬意をもって扱われ、非道徳的な扱い、いじめまたは脅迫、暴力または体罰、またはその他の肉体的、精神的、または性的嫌がらせまたは虐待の脅威または使用からなる好ましくない労働環境に支配されてはなりません。
- ・これらの要件を支持する懲戒方針と手順が明確に定義され、すべての雇用者に伝達されます。懲戒処分は適切で、身体的、精神的または心理的な処罰を含まないものとし、すべての懲戒処分を完全に記録する必要があります。

## 労働時間、賃金、手当

ハーシーは、サプライチェーン全体で雇用されている個人の労働時間、賃金、手当および有給休暇に関する適用法と団体協約を擁護することに力を注いでいます。ハーシーは、従業員に対して働いたすべての時間分の賃金を支払います。私たちは、サプライヤーに対して雇用者が弊社の[生活賃金と収入の位置づけ](#)声明に従って、家族のために妥当な生活水準を維持することができるように十分な生活賃金または生活収入を支払うことを目指して努力することを推奨します。

- ・賃金と手当は期日通り定期的に全額雇用者に支払われ、適用される法的最低賃金および関連する法定給付と同等以上とします。
- ・労働時間は適用される法的基準を反映し、時間外労働は法定の割増料、または ILO 第 1 号条約に規定の指針（法定の割増料がない場合）に従って支払われます（時間外労働の報酬率は通常のレートの 1.25 倍以上となります）。
- ・賃金の控除、預け入れまたは源泉徴収は、適用法に従う必要があり、賃金を法定最低賃金よりも低く抑えることなく、雇用者から彼らが理解できる言語で明確な同意を得る必要があります。
- ・懲戒処分としての賃金の控除は、過大なものであってはならず、あらゆる地域の法的要求事項に従う必要があります。
- ・給料明細書は、毎回の給与期間に雇用者に渡すものとし、働いた通常の勤務時間および超過勤務時間に対して支払われる賃金（雇用者が時間給の場合）、手当、ボーナスおよび報奨金、合意されたまたは法的に許容される控除を含む給料を説明できるものでなければなりません。





- ・ サプライヤーは、作業スケジュールと休憩時間が適用される現地の法的要件に準拠することを保証するものとします。雇用者は、最低でも地域法に準拠した食事休憩および休憩時間を与えられる必要があります。労働時間とスケジュールは過度なものであってはならず、従業員の健康または安全に悪影響を与えるものであってはなりません。サプライヤーは、労働または社会保障法および規則に基づく労働者の義務を回避するために、派遣労働者の手配、在宅勤務または実習プログラムあるいは他の同様のデバイスなどの従業員の手配について代替の形式を使用してはなりません。

## 雇用者の安全衛生

ハーシーはすべての雇用者に安全で衛生的な職場環境が与えられることを要求しています。

- ・ サプライヤーは、労働災害および職業病、緊急事態および事象、肉体的に厳しい繰り返し作業、および危険物質などの労働者の危険への曝露を防止、緩和および低減するために潜在的なリスクを特定、査定、評価するための安全衛生リスク評価を実施する必要があります。
- ・ 雇用者は、報復を恐れることなく、役割、肩書き、責任に関係なく、不安全または不衛生な労働条件を拒否および報告する権利を有します。
- ・ 雇用者は、雇用前および、雇用後は定期的に雇用者が理解できる言語で、緊急避難方法を含む適切な労働安全衛生の方針と手順について訓練を受けます。雇用者は、無料で個人用保護具を与えられ、その適切な使用について説明を受けます。
- ・ 飲用に適した飲料水がすべての雇用者に無料で与えられます。
- ・ すべての雇用者は、その性自認に対応する安全で適切で清潔な公衆衛生施設を利用する必要があります。公衆衛生施設には、手洗い所および石鹸の設置が必要です。雇用者は、最低でも適用法に従ったトイレの利用または授乳休憩の取得が合理的にできなければなりません。
- ・ 換気、照明、温度、および騒音レベルは、地域法の要件を遵守し、雇用者が十分快適に感じるものでなければなりません。
- ・ 必要に応じて、サプライヤー、サプライヤーの人材派遣会社、またはその他の関連会社のいずれかによって雇用者に居住施設が提供された場合、宿舎が清潔で、管理が行き届いており、安全規則に準拠していなければなりません。雇用者は、宿舎の内外で移動の自由がなければなりません。





## 食品の安全および品質

ハーシーは安全で高品質な製品を提供することに力を尽くしており、この取り組みをサプライヤーが支援することを期待しています。

- ・ 提供される製品およびサービスは、適用法が要求する食品安全および品質基準、および弊社の[サプライヤーの品質への期待マニュアル](#)で概説されたハーシーの厳格な品質基準を満たすまたは上回る必要があります。
- ・ 製品の安全および品質に関するいかなる懸念事項も、ハーシーに報告する必要があります。

## 土地の権利

ハーシーは、所有権または土地の交渉について、先住民族のための「自由意思による、事前の、十分な情報に基づく同意」の原則に従うことを約束します。土地の使用、賃借、および売買に関わるサプライヤーは、これらの要件に従う必要があります。ハーシーは、人権、環境および土地の擁護者に対する嫌がらせ、脅迫、犯罪者として扱うことまたは暴力を固く禁じています。

- ・ いかなる形態の土地の強奪も禁止されています。
- ・ サプライヤーは、調達慣行、サプライチェーンおよび経営により影響を受ける個人、先住民族および地域社会の借地権を尊重し支持する必要があります。
- ・ 土地の所有、借地および使用に関する女性の権利が認められ尊重されなければなりません。
- ・ 自由な、事前の、情報に基づく同意を与えるために、先住民族および地域社会の権利の尊重を実現するための要件に従うことは、その使用および譲渡を含め、彼らが法的権利、共有の権利または慣習上の権利を有する財産または土地についてのあらゆる調査、および交渉、および/または開発を請け負う同意を求めるためのあらゆる取り組みにおいて必要です。

---

## 環境

ハーシーは、サプライチェーン全体の環境への影響を軽減し、持続可能な運営方式および農業生産方式をサポートすることを約束します。弊社は、重要なパートナーであるサプライヤーと協力し、空気、土地、水および生物多様性へのマイナスの影響の削減およびプラスの影響への貢献に役立つ方法で責任を持って原料、包装材料、その他の商品やサービスを調達する努力を続けます。



- ・ サプライヤーは、空気、土地、水および生物多様性へのマイナスの影響を防止、緩和および低減するために潜在的なリスクを特定、査定および評価する現在行われている環境デューデリジェンスを実施する必要があります。
- ・ 事業は、大気汚染、温室効果ガスの排出、廃棄物処理、危険廃棄物、水の使用および廃水、さらに生物多様性および保護地域に関連するものを含む適切な環境法および規則に完全に準拠する必要があります。
- ・ 必要なすべての環境に関する許認可（例：排出量と流出物のモニタリング記録）を取得および維持し、最新の状態にし、業務、登録、報告の要件を遵守するものとします。
- ・ サプライチェーン全体での業務と作業が、森林破壊や生物多様性の損失の一因となっはなりません。ココア、パーム油、紙および木材、さらに大豆を含む森林リスク関連コモディティのサプライヤーは、ハーシーの森林破壊ゼロ方針に従い、独自の森林破壊ゼロ方針を実施し保護価値が高い高炭素貯留地域を保護するためのコミットメントを実施する必要があります。サプライヤーは、弊社の森林破壊ゼロ方針に示された適切な締切日に基づいて、森林破壊および土地転換のないことが証明された原料や材料のみをハーシーに販売するものとします。
- ・ 業務によって発生する排ガス、廃水、固形廃棄物は、排出または廃棄する前に、必要に応じて特性評価、監視、制御、処理する必要があります。サプライヤーは、スコープ 1、スコープ 2 およびスコープ 3 排出量における温室効果ガスの排出量の削減目標を設定することが推奨されます。
- ・ サプライヤーは、温室効果ガスでない大気排出物（例えば、亜酸化窒素および微粒子状物質）、エネルギーの使用、水の使用、固形廃棄物および廃水および生物多様性などによる環境影響を積極的に測定、管理、開示するとともに、環境影響を低減するための目標を設定し、行動計画を実施することが推奨されています。毎年環境パフォーマンスに関する報告を公開することが推奨されており、それが求められる場合があります。
- ・ 特ににより定義された高水位のストレスにさらされている地域に所在するサプライヤーは、水の消費量を抑える必要があります。
- ・ サプライヤーは、廃棄物管理階層に従って適正廃棄物管理手順を実施する必要があります。
- ・ 農産物を生産または調達するサプライヤーは、土壌および水質を保全し、土壌および水に対するそれらの影響を最小限に抑えるための適切な措置を講じる必要があり、サプライチェーンを通じて化学農薬および肥料の使用を減らすよう促されます。



## 動物福祉

ハーシーは、弊社のサプライチェーン全体を通じて家畜の福祉の改善に力を注いでいます。ハーシーは、英国家畜福祉委員会が制定した国際的に認められた「動物の 5 つの自由の権利」を認めています。私たちは、動物由来物質のサプライヤーに、これらの期待するものについて彼らのサプライチェーン全体を通じて達成し伝達することを期待します。

- ・ 動物由来物質のサプライヤーは、[ハーシーの家畜福祉の位置づけ](#) を遵守し、「動物の 5 つの自由の権利」を認める彼ら独自の方針を実行する必要があります。
  - ・ 飢えと渇きからの自由 - 完全な健康と活力を維持するためのきれいな水と食べ物をいつでも与えられる。
  - ・ 不快からの自由 - 避難所や快適な休憩所をはじめとした適切な環境を提供する。
  - ・ 恐怖心や極度の不安からの自由 - 精神的苦痛を回避する条件や処置を確保する。
  - ・ 痛み、怪我、および疾病からの自由 - 予防または迅速な診断および治療を確保する。
  - ・ 本来の行動がとれる自由 - 適切な空間、適切な設備およびその動物と同じ種類の仲間を与える。

## 企業倫理および誠実さ

誠実であることは中心的価値の 1 つであり、私たちが支持するものの中核をなしています。倫理的な企業として運営していくことは、私たちのすべての利害関係者との信頼をいかに構築していくかの基礎となります。ハーシーは、サプライチェーン全体で事業を行っている国々で、倫理的かつ合法的にビジネスを行うことに力を注いでいます。弊社のコンプライアンスアンバサダープログラムは、従業員がサプライヤーに関する懸念を含む倫理およびコンプライアンスに関する懸念を上げることができるよう追加的な極秘で中立的なチャネルを立ち上げることで声を上げる文化を推進し公開報告を増やすための地域の「コンプライアンスチャンピオン」の公式なネットワークです。私たちは、倫理的な行動への強い関心を示すサプライヤーと取引を行っています。

- ・ サプライヤーは、最高の倫理基準に従って事業を行い、会社資産の悪用、汚職、贈収賄、不適切な贈与、強要、横領、さらには利害の衝突の露見さえも禁止および検出するための管理環境が整っています。





- ・ サプライヤーの商取引は、公正、合法、誠実でなければなりません。サプライヤーは、不正入札、価格協定、市場分割、または自由に公正な競争を制限するその他の禁止行為を含む競合相手と違法な連携を行ってはなりません。サプライヤーとビジネスパートナーは、取引を会計帳簿にも正確に記載します。
- ・ サプライヤーは、海外腐敗行為防止法（FCPA）および適用される腐敗防止に関する国際条約を含め、サプライヤーが事業を展開する国の適用されるすべての腐敗防止および贈賄禁止法および規制を遵守するものとします。
- ・ サプライヤーは、取引を会計帳簿にも正確に記載します。サプライヤーは、適切なすべての経済制裁、マネーロンダリング防止および脱税防止法および規則に従う必要があります。
- ・ サプライヤーは、意思決定に影響を与える可能性のあるまたは影響を与えられとされるハーシーの従業員または指定された代表者に贈答品および/または行き過ぎた接待の提供を控えるものとします。ハーシーの従業員またはその指定された代表者に供与されるあらゆる業務上の儀礼は、[ハーシーの贈答品および接待方針](#)に準拠するものとします。
- ・ ハーシーの機密情報にアクセスできるサプライヤーおよびビジネスパートナーは、書面による事前の同意なしに、そのような情報を他者に開示してはなりません。ハーシーに関連してサプライヤーが所有する機密情報は、他の法律に違反してインサイダー取引に携わったりそれを支援するために使用したり、ハーシーにマイナスの影響を与える方法で使用してはなりません。この義務は弊社とのビジネス関係が終了した後も続きます。
- ・ サプライヤーがハーシー向けの商品を米国に輸送する範囲内において、サプライヤーは、米国税関のウェブサイト <https://www.cbp.gov/>（または米国政府によってそのような目的のために設立されたその他の機能しているウェブサイト）にある C-TPAT（テロ防止のための税関産業界提携プログラム）のセキュリティ手順を遵守するものとします。
- ・ サプライヤーは、ハーシーと取引を行う場合、個人情報の収集、使用および保護に関する適用されるすべてのデータプライバシーおよび保護に関する法律および規則に従う必要があります。サプライヤーは、適切なデータプライバシー法に従って、個人情報の機密およびプライバシーを保護するための適切な措置を取る必要があります。

## 苦情処理メカニズム

ハーシーは、国連のビジネスと人権に関する指導原則（UNGP）効果の基準に従って、バリューチェーン全体の雇用者およびその他の当事者にとって透明で、対応が早く、匿名で、公平な苦情処理メカニズムを提供するようサプライヤーに要求するものとします。サプライヤーは、UNGP の効果の基準に対する彼らの苦情処理メカニズムを定期的に見直し、その効果について必要に応じて調整することが推奨されます。





## 違反または懸念についての報告

ハーシーは、弊社のサプライチェーンを通じて言及し説明する必要のある潜在的な違反および懸念について特定し誠意をもって声を上げる雇用者の支援を大切にしています。

違反および懸念については、60ヶ国以上の各地域でフリーダイヤルが利用できる24時間、365日利用可能な独立の第三者監視サービスであるハーシーの懸念報告ライン<sup>1</sup>に直接報告する必要があります。懸念報告ラインは、電話およびインターネットで従業員、サプライヤーおよびその他の当事者が利用でき、報告は匿名で行うことができます。

ハーシーは、潜在的な違反について誠意を持って報告を行う者に対して報復をすることなく、報復の容認もしません。

ハーシーの懸念報告ラインに上げられる可能性のある問題には、例えば、適用法または本サプライヤー行動規範に対する違反、人権に対する違反、差別または嫌がらせ、環境違反または森林破壊、利益相反、インサイダー取引、食品の安全性に関する問題、および誠意をもって声を上げる人への報復が含まれますが、これらに限定されません。

## 管理体制およびコンプライアンスの証明

ハーシーは、弊社の価値観を共有するサプライヤー、および本サプライヤー行動規範に従う行動計画を積極的に実施するものと連携する意向です。私たちは、継続的な改善について協力および連携することにも力を注いでいます。

### 管理体制

サプライヤーは、適切で効果的な管理体制、方針、手順、財務書類、違反および苦情処理手順、および研修プログラムを構築し、その独自の事業活動およびサプライチェーン内で、本サプライヤー行動規範を含めあらゆるすべての適用法および規格への現在進行中のコンプライアンスを支持および確保する必要があります。弊社は、サプライヤー行動規範で概説されている関連問題の管理に関する情報をサプライヤーに要求する権利を留保します。強力な管理システムに関する詳細な指針と情報については、弊社の[サプライヤープログラムガイドブック](#)および[サプライヤーに期待される品質マニュアル](#)を参照してください。

<sup>1</sup> 懸念事項については、お電話または [www.HersheysConcern.com](http://www.HersheysConcern.com) にアクセスすることで内密にご相談いただけます。地域のフリーダイヤルは、ポータル「連絡先」セクションの地域を選択することをご利用になれます。ポータルの言語を変更するには、右上のドロップダウンの言語を選択してください。





## 査定および監査

ハーシーは、弊社の責任ある調達および人権デューディリジェンスプログラム（すなわち、弊社のレスポンシブルソーシングサプライヤープログラム）を通じて、本サプライヤー行動規範の実施状況を監視しています。弊社は、サプライヤー自らの費用負担で、自己評価アンケート、事前通知あり/なしの独立した第三者による現地監査、労働者の福利調査などの内部および外部の評価メカニズムによって、このサプライヤー行動規範の遵守を確認する権利を留保します。このような監査では、サプライヤーの施設、業務、会計帳簿、サプライヤーが提供する住宅を検査し、内密に雇用者面接を行います。違反が確認された場合、サプライヤーはハーシーが納得する割り当てられた時間枠内に是正措置を講じる必要があります。

サプライヤーが受け入れ可能な時間枠内での是正措置計画の実施を怠り、違反行為が是正されない場合、ハーシーは独自の裁量によりサプライヤーへのさらなる義務を負うことなく、是正措置が問題なく講じられるまで購入を一時停止し、購入注文に基づく配達を受け取りを拒否し、サプライヤーからのいかなる商品またはサービスも返品することができます。また、ハーシーが利用できるその他の権利または救済策に加えて、サプライヤーとのビジネス関係を終了することができます。

## トレーサビリティおよび透明性

弊社はまた、ハーシーに供給される品目を生産する施設の地理的な場所、施設内で生産される原材料の由来、および温室効果ガス排出などの環境パフォーマンス指標に関連する情報をサプライヤーに開示するよう要求する権利も留保します。

---

## ガバナンス

サプライヤー行動規範の管理は、グローバルレスポンシブルソーシングである調達チームの責任であり、上級副社長兼最高サプライチェーン責任者に直属の調達担当副社長に直属のグローバルレスポンシブルソーシング担当部長が主導します。弊社のレスポンシブルソーシングサプライヤープログラムおよび関連するデューディリジェンスプログラムの毎日の管理は、調達およびサプライチェーン、ライセンスおよび The Hershey Experience における弊社のバイヤー、カテゴリおよび取引関係管理者と連携したグローバルレスポンシブルソーシングチームが主導しています。グローバルレスポンシブルソーシングチームは、本サプライヤー行動規範のサプライヤーの実施状況を監視しており、是正措置計画および能力開発を通じてサプライヤーの継続的な改善をサポートしており、今後のデューディリジェンスのための機会を積極的に見出しています。グローバルレスポンシブルソーシングチームは、特に弊社の農業および製造サプライチェーンをはじめとする弊社のバリューチェーン全体における人権および環境を含む持続可能性への取り組みについて弊社のグローバルサステナビリティおよび ESG チームと緊密に連携しています。グローバルレスポンシブルソーシングの最終的な監視は、少なくともそれぞれ 1 年ごとおよび半年ごとに説明を受ける取締役会と執行委員会（CEO および CEO の直属の部下を含む）が行います。

